

宝島のわだい Treasure Island TOPICS

表情豊かな“かかし”をぜひ！

かかし村

5月10日(金)まで、宮地岳町の豆木場自治公民館前の広場で「第5回かかし村」が開催されています。地元の高齢者や宮地岳地区振興会が毎年開催しているもの。今回は、「太鼓踊りや獅子舞」などあらたに40体を製作し、これまでに製作した分とあわせて約120体を展示。期間中の日曜日・祝日には、地元の団体による軽食や飲み物の販売が行われます。かかし村代表の碓井弘幸さんは、「見に来られる皆さんが笑顔になって帰って行かれるのが、製作する者の最高の喜びです。会場でお待ちしています」と話していました。



▲▶表情豊かなかかしたち



▲最後に全員で記念の一枚



▶坂本分署長から“がんばり賞”を受け取る園児

これからも“戸締まり用心” “火の用心”！

赤崎保育所幼年消防クラブ退部・解散式

3月21日、有明町の赤崎保育所幼年消防クラブ(部員15人)の退部・解散式が、同所で行われました。3月で同所が閉所することに伴い実施されたものです。このクラブは、園児の防火に関する知識や関心を高めるとともに、火災予防に努めることを目的に平成3年に結成。以来、防火パレードへの参加や火災予防ポスターを作成し、地元住民に防火を呼びかけてきました。

式では、坂本博章・中央消防署有明分署長が、園児たちの功績をたたえて“がんばり賞”を授与。園児たちは、「これからも戸締まり用心、火の用心を心がけます」と元気に話していました。

市と株式会社ANA総合研究所が協定締結

市が民間企業から社員を受け入れ

市と全日本空輸株式会社のグループ企業である株式会社ANA総合研究所は3月28日、産業・観光の振興や地域活性化に関する協定を結び、4月から同社社員の平塚正巳さんと戸田佳奈芽さんを市へ受け入れました。この協定は、市が取り組みを進めている「二地域就労プロジェクト」の一環として結ばれたもので、市が民間企業の社員を受け入れるのは初めて。

2人は“天草宝島戦略マネージャー”として、平塚さんは同社で営業職を20年以上務めたノウハウをいかして産業政策課に所属し、特産品の販路拡大を担当。また、戸田さんは国際線の客室乗務員の経験をいかして、観光振興課で旅行商品の開発やおもてなしの向上に向けた人材育成業務を行います。平塚さんは、「天草は海



▲協定締結後に記念撮影(写真左から 安田市長、戸田さん、平塚さん、長瀬真・ANA総合研究所社長)のイメージがありましたが、海産物以外もオープンなどたくさん売りがある」、戸田さんは「イルカウォッチングのすばらしさを、全国に発信していきたい」と話していました。

NEWS

市行財政改革審議会が提言書を提出

市民とともにより良い天草市を

3月28日、市行財政改革審議会(桑原隆広会長ほか委員9人)の中川竹治副会長、田崎茂子委員、福岡純子委員、馬場昭治委員が市役所を訪れ、安田市長に「第2次天草市行財政改革大綱の推進に関する提言書」を提出しました。提言の主な内容については右のとおりです。

なお、提言書の詳細については、本庁・行財政改革推進課や各支所担当課で見ることが出来るほか、市のホームページにも掲載しています。



▶安田市長に提言書を手渡す中川副会長

提言の主な内容

- 地方交付税の段階的な減額が始まる平成28年度以降を見据えた中長期的な経営の観点から、計画的な歳出削減に取り組むこと。
- 具体的な削減策を織り込んだ財政健全化計画や定員適正化計画を策定すること。
- 新たな財源確保策や次代の天草を創る施策の充実に努めること。
- 市立病院については、経営改善に向けて努力され、一定の効果をあげているが、将来動向を見据えた段階的な経営改善策を図ること。
- 民間医療機関が担うことが困難な部分を補完する観点から、市立病院の明確化を図ること。

【用語解説】

※地方交付税・・・地方公共団体の税収の地域的な不均衡を補うために、国が地方公共団体に対して交付するもの。市の収入の約半分を占める。